

協同

月刊 BUSINESS-LINK 中小企業連携組織活性化情報

京都府中小企業団体中央会

newsline

2021/

1

令和3年 年頭所感/会長 阪口雄次	1
令和3年 年頭挨拶/西脇隆俊 京都府知事	2
令和3年 年頭挨拶/門川大作 京都市長	3
特集 2021年は中小企業にとってどんな年になるか	4~5
京都経済お天気	6
新加入会員紹介	16

令和3年 年頭所感

組合連携による助け合いこそ中央会の使命

京都府中小企業団体中央会
会長 阪口雄次



年頭のご挨拶を申し上げます。

コロナ禍の多難な年に会長を拝命し、半年が過ぎました。やりたいこと、やらねばならないことを中小企業の「現場目線」で企画し、具現化していく。又、「出来る限りの合意形成を得る」。この二つのキーワードのもと、事業を推進していくこととお約束いたしました。

山積する中小企業経営の課題解決を目指す中央会事業運営の中、コロナ対策を喫緊の課題として、昨年7月に「WITHコロナ・POSTコロナ対策委員会」を立ち上げました。京都府・京都市のご支援のもと、中央会ならではの实效性のある対策をアウトプットすべく事業を展開いたしております。10月に、コロナ感染症の影響拡大について緊急調査を実施いたしました。500を超える事業所より回答を得、分析の結果、中小企業・中小組合がお互いに助け合い、この困難を克服していくことが、何より重要だと痛感いたしました。このような劣悪な状況下だからこそ、中央会の目的「中小企業者の組織化を推進し、その組織、事業及び運営の指導を行い、中小企業団体の組織的な活動を通じて中小企業の振興を図る」を再認識し、その目的達成のため、今後の事業運営を鋭意進めてまいります。

WITHコロナ時代の新生活様式構築につきましても、今、現場で起っていることを一工夫することによって課題解決と新生活様式構築に繋げていけるという信念のもと、組合連携を推し進め、大いに議論を深め、対応してまいります。

先行き不透明なコロナ後の経済活動、誰もが経験したことのない生活環境を見据えて、組合も参画事業所も共に繁栄していけるよう、中央会ならではの事業を企画し、共助の使命感を共有し、会長として覚悟をもって推進してまいります。

これまで継続的に進めてまいりました事業承継問題、人材確保・育成、最低賃金問題等、中小企業経営を圧迫している様々な課題、とりわけ「働き方改革」における「同一労働・同一賃金」が本年4月より中小企業においても施行されます。ネガティブな批判を並べ立てるのではなく、中央会が主体となり建設的に議論を深め、行政のご理解、ご支援のもと、他の中小企業支援機関とも連携し、課題解決に繋がられるよう事業展開を図ってまいります。

結びに、丑年は今までにない新しいことが始まる年になると言われております。

皆様にとりまして健康で幸多い年になりますことを心からお祈りし、年頭のご挨拶とさせていただきます。

令和3年
年頭挨拶

あした 夢や希望を持てる未来へ 上を向いて歩もう



京都府知事 西脇隆俊

あけましておめでとうございます。

京都府中小企業団体中央会の皆さまにおかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症によって、府民生活や社会経済活動がかつて経験したことのない甚大な影響を受けた年でありました。さまざまな困難の中、感染拡大防止にご協力を頂いているすべての府民の皆さま、事業者の皆さま、医療従事者をはじめ関係の皆さまに、心から感謝と敬意を表する次第であります。

人類は長い歴史において幾度となく感染症の脅威にさらされながら、必ず乗り越えてきました。

「下を向いては、虹を見つけることはできない

～You'll never find a rainbow if you're looking down～」

これは世界の喜劇王、チャールズ・チャップリンの言葉です。コロナ禍を乗り越えた先にある、未来に夢や希望を持てる新しい京都に向かって、われわれは上を向いて歩んで行かなければなりません。そのための足元固めとして、医療・検査体制については関係機関の協力のもと、京都府が責任を持って対応してまいります。また、地域経済に活力を取り戻し、府民の皆さまの生活と雇用をしっかりと守ってまいります。その上で、京都府総合計画に掲げた将来像の実現に向けて、府民の皆さまが実感できる積極的な施策を推進し、全庁一丸となって取り組みをさらに加速させていく所存です。

いよいよ本年には「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」が、翌年には「ワールドマスターズゲームズ2021関西」が開催されます。人類が新型コロナを克服した証しとして大会を成功に導き、さらには2022年度中の文化庁の全面的な移転など、京都の持つ文化の力で、地域の隅々まで光が満ちるように元気な未来を築いてまいります。

本年は丑年。牛の歩みも千里と申すように、一步一步、力強く歩みを進め、成功を導く年とされています。地域に子どもたちの笑い声が響き、すべての府民が笑顔で過ごせる京都を実現するため、皆さまと共に歩んでまいりたいと願っております。

皆さまにとりまして、本年が健やかで幸多き一年でありますよう心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

令和3年
年頭挨拶

コロナ禍を乗り越え、京都の明日を 共に描きましょう！



かど かわ だい さく
京都市長 門川 大作

新年あけまして、おめでとうございます。

コロナ禍において、感染拡大防止に多大な御尽力を賜っている京都府中小企業団体中央会の皆様や市民・事業者の皆様。医療・福祉・子育て支援・教育はじめ、それぞれの現場で献身していただいている方々に、心から感謝申し上げます。

この危機の中で、市民の皆様のいのちと健康、暮らしをしっかりと守る。そして、困難な時こそ京都ならではの「地域力」「市民力」をいかし、府市協調、国や経済界等との連携を深め、新たな課題の解決に挑戦する。去年は、その決意を新たに、市民・事業者の皆様と一体となって行動した一年でした。

本市では、初の感染者が確認された直後から、全国に先駆けて24時間対応の相談窓口を設置。京都府、医師会等と連携し、診療・検査体制も抜本的に拡充するなど、いのちと健康を最優先に「正しく恐れる」対策を進めてまいりました。

また、コロナ前から市民の健康を支える保健師を段階的に増員し、人口1万人当たり2.3人（政令市平均1.56人）、100万人以上の都市でトップの体制を確保しておりますが、コロナ禍において更に体制を拡充しました。さらに影響が長引く中、市会での御議論を経て、6度にわたる補正予算で、“雇用を支える”中小企業・地域企業の事業継続や業種別団体等のお取組を徹底支援。人々の“心を潤す”伝統文化・産業や芸術を担う方々の御活動もサポートしてきたところです。

個人の日常から社会の有り様まで大きく変わるウィズコロナ時代。デジタル化、働き方改革、新たなビジネスモデル…。危機をチャンスに、スタートアップの力で社会課題を解決。京都経済センターを核に、京都がその先頭に立つ。「観光都市」から「観光課題解決先進都市」へ。新たに作成した「京都観光行動基準（京都観光モラル）」で、観光客、事業者、市民の皆様とともに感染防止と地域の豊かさにつながる新しい観光モデルをつくる。本年は、そんな京都の在るべき姿を共々に描き、挑戦と改革を進めてまいります。

構造的に脆弱な財政構造、地方交付税の減額、そのような中でも一人ひとりを徹底的に大切にす福祉、教育、子育て支援、防災減災などの取組が、「都市特性評価」3年連続1位などの輝かしい実績へとつながりました。しかし、コロナ危機で大幅な税収減となり、来年度500億円もの財源が不足する見込み。持続可能な行財政の確立へ、全庁挙げて取り組みます。そして、「誰一人取り残さない」SDGs、持続可能な社会の実現に向け、感染防止、経済回復、環境対応、社会・市民活動…。これらをしっかりと並立させ、全力を挙げてまいります。

京都の千年の歴史は、あまたの危機を乗り越え、発展してきた歴史。歴史に学び、オール京都で力を合わせ、未来を展望していく決意です。

本年もよろしくお願ひ申し上げます。

2021年は中小企業にとって どんな年になるか

株式会社成岡マネジメントオフィス
代表取締役 成岡 秀夫 (中小企業診断士)



2021年の最大の関心事は、昨年2月からの「コロナショック」がどのように「収束」し、そして「終息」するかどうか。徹底的に痛めつけられた日本経済が、天災ともいえる「コロナ」からの復旧復興に向けてどのように立ち直っていくか。定着した「3密」を避ける「新常态」に対するそれぞれの向き合い方で、今後の企業の方向性が決まる。この1年間は不確実ではあるが、その中で確実にそれぞれの企業が業績を回復させることができるか、まさに正念場だ。

●アフターコロナの回復はまだら模様

2020年の正月に今回の「コロナショック」を想像できた人は皆無に近かったはずだ。転機は突然やってくるとは言え、今回のパンデミックはまさに青天の霹靂だった。古くはペストが世界の仕組みを変えたように、今回の新型コロナウイルスも、完全に世界のビジネスモデルの変革を大きく後押しした。

完全に以前の状態には戻らないと覚悟することが大事だ。2024年頃には完全に回復するという識者もいるが、戻らないと意識したほうが正しい。業種業態にもよるが、総じて以前の7割から8割経済で回るようにしないと行けない。売上、収入が2割から3割減るのだから、損益分岐点から考えると今まで通りやっていたのでは大半の企業が赤字になる。赤字になっていても資金が回っていれば何とか会社は維持できるが、借入金の返済には対応できない。

それなら返済が始まるまでに何か別の柱になりそうな新しい事業を始めないといけいない。「新常态」が自社のビジネスにどのような影響を及ぼすかを冷静に見極めて、今後を託せる後継者と一緒に、ビジネスモデルの変革に挑む勇気を持たないといけいない。悲観的に考えるのではなく、ここをチャンスととらえて積極的に考えることだ。ヒントは山ほどある。

(1) 立地場所の影響が少なくなる

従来は店舗や会社の場所は位置取りが重要だった。お店を出すなら路面店、商店街などは人が来やすい、入りやすい場所が好まれた。不動産価格や賃料もそれで決まっていた。しかし、客が来るビジネスから「客が来なくても成り立つ」というビジネスが台頭してくる。飲食店も繁華街ではなく、住宅地の真ん中でもやり方によっては成り立つことになってきた。今までハンディキャップだと思われていた条件が、逆転する可能性が出てきた。店舗やテナントの賃料も、劇的に変わる可能性がある。逆に、ものを届けるというビジネスが脚光を浴びている。ラストワンマイルを届けるビジネスが、非常に貴重になるだろう。

(2) 会社に出勤する人が減る

終電の時刻が約30分繰り上がる。居酒屋の営業時間も、タクシーの稼働も大きく変わる可能性がある。スーパーの終了時間も前倒しになるだろう。京都市内の中心部に通勤するビジネスマンは、確かに減った。特に大企業のホワイトカラーの出勤は、依然として70%前後だ。もっと低い出勤率の会社もある。自宅でする仕事が増えた人の行動が、どのように変わり、どのように自社のビジネスに影響があるか、冷静に見極めないといけいない。市内の真ん中にオフィスを構える必要も少なくなってくる。鉄道、バス、タクシーの需要も減るだろう。逆に出勤する少数の人を対象にした都心のビジネスが新しく始まる。

(3) 非接触が増える

何によらず「接触しない」ことが大事になる。タッチしないパネル、レジを通さない買い物、無人のコンビニなど、あらゆる業態で「接触しない」行動パターンが定着する。そのようなIT技術やシステム、センサーや機器の開発に多くの大企業が投資をするだろう。そこに一部でも自社が参入できるか。何がどう変わるのかを見極め、今からしっかり準備を怠りなくすることだ。特に、このような新技術は若手に開発を任せたい方がいい。3年先、5年先に自社の事業の柱になる可能性が高い。

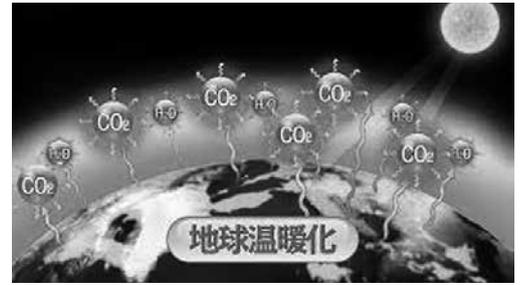
(4) 新常态に対応した働き方

働き方改革とも関連して、多様で自由度の高い働き方が浸透する。全員が決まった時刻に出勤して決まった時刻に引き上げるという働き方は、早晚徐々に姿を消すだろう。一人一人の業務の目標が明確になり、周囲と協力をしながらの目に見える成果が求められる。製造業は現場に出てきて作業をしないと製品が生産できないが、業務によっては会社でなくてもできる作業も徐々に増えるだろう。意外な中小企業が、そのような新しい働き方を始める可能性がある。作業場所も「密」を避けるレイアウトが要求される。いままでの導線と違う機器の配置が必要になる。会議や朝礼のやり方も変わるだろう。一斉に始めて一斉に終わるという作業方式が、ずれながら流れていくという作業方式に変わる。どのような方式が自社にとって最適かを見極める必要がある。



●地球環境対策が脚光を浴びる

日本の新しい首相も、アメリカの新しい大統領も、この地球環境問題は避けて通れない。毎年起こる自然災害も、この温暖化対策が後手に回っているツケが原因だ。農産物や魚介類の収穫も以前とは大きく変わり、食生活にも大きな影響が出始めている。この地球温暖化対策ビジネスが今後脚光を浴びることは間違いない。中小企業では大きなビジネスにいきなり挑むのではなく、従来の得意先の中でこの地球環境対策ビジネスに乗り出す企業に、どのような独自の価値を提供できるかが大きな分かれ目になる。製品でもいいし素材でもいい。部品でもいいしシステムでもいい。ほんの一部でも、その部分がなくてはならないものなら今後は非常に有望だ。身が軽く早い意思決定ができる中小企業だからこそ、早く着手して試行錯誤を繰り返しながら事業の磨き上げを行わないといけない。現在は小さな領域でも、今後の成長が見込まれるなら優秀な人材を投入する。反対に縮小していく市場に対しては、徹底的に効率化を図りコストダウンを図らないといけない。この分野に関してはグローバルな動きにも注意が必要だ。諸外国で先行して環境問題に取り組んでいる国の施策、法規制、企業の動きを注目しておかないといけない。小さな新聞の記事にも細心の注意を払っておく。



●中小企業にもSDGs

17項目を定めたSDGs。最近襟元にシンボルバッジを付けている人をよく見かける。継続性を重んじ、一過性の収益より継続して社会に貢献できるビジネスが今後脚光を浴びるはずだ。この考え方は、古くの日本では「三方よし」の経営理念だ。多くの企業で標榜している「先義後利」「利他を重んじる」考え方に、相通じるものがある。中小企業では17の項目すべてをカバーすることはできないが、1つでも2つでもカバーできる領域を探して関連する事業を軌道に乗せることだ。



特に、前項でも述べたが地球環境に関連する事業は、今後極めて有望だ。また、今回のコロナショックで明らかになった点を克服しながら、自社の強みを最大限発揮できる事業領域を積極的に探すことだ。事業を継続するには、変わることをためらわない。逆に、変わらないと続かない。従来と同じようにやっていたのでは、この激動の社会環境変化の中で、自社を成長させることは難しい。

数年前までは、誰もが意識しなかったこの「SDGs」という全世界共通のフレーズが、いまこのコロナショックに伴って急激に中小企業の世界に浸透してきた。今一度、この17項目を読み返し、具体的に自社の商売、ビジネスにどのように取り組めるかを考える時代になった。まだ関心をあまり払っていない企業は、この時点で少し出遅れている。ここで挽回しておかないと、近い将来置いてきぼりになり、取り残される可能性がある。全社を挙げて、このSDGsを勉強し、学習し、何が自社のビジネスに取り込めるかを真剣に考える。

●気になるアメリカ大統領選挙の後始末

11月8日にバイデン候補の勝利宣言演説があったが、依然として混迷を深めているアメリカの政権交代。共和党から民主党に政権が変わるのだが、議会はそうではないので、ねじれ現象が起こっている。当面、落ち着かない状態が続くが、特に米中貿易摩擦の行方がどうなるか。特に地元京都の製造業に影響は大きく、この落としどころがどこに行くのかを注目しておかないといけない。また新大統領は高齢だから、次回4年後の選挙には出馬しないだろう。そうなると、またぞろ接戦の大統領選挙が始まる。4年後も混迷が生じる可能性がある。



アメリカと中国が覇権を争っているとはいえ、自動車の販売台数では中国が世界一だし、コロナショックからの立ち直りは何といても中国が一番だ。4年ごとに接戦の大統領選挙でエネルギーを費やすアメリカと、習政権が今後も継続する中国とでは、政権の安定性が異なる。まだコロナ感染が収まらないアメリカやヨーロッパをしり目に、中国はどんどん東南アジアに覇権を拡大するだろう。民主党政権になってトランプ時代の自国優先主義も少しは緩和されるだろうが、この米中対立構図は大きくは変わらないはずだ。

●今年とりかかること

コロナショックの後遺症で、まだまだ不確定要素が多い。しかし、ことが決まらない、見えないから、何もしないのはいけない。不確定だからこそ、いま前に出る勇気を持たないといけない。すべてが見えてから、決まってからでは遅い。マイナスの要素の多いときほど、次世代に向かった種まきをしておかないといけない。きっかけやヒントはいろいろなところにあるはずだ。誰かが教えてくれるものではない。意外と足元に転がっているかもしれない。気が付かないだけかもしれない。大事なことは、見つけようとしているか。探そうと意識しているか。2021年の年頭に当たり、まず経営者の意識を変えることから始める。変えようと思うこと、まずそこからすべては始まる。

■先行き不透明な状況に不安感募る

	業界景況天気図	概 況	
全 体	10月 → 11月  	Go To キャンペーンの効果もあり、大きく落ち込んでいた観光産業や飲食業を中心にようやく明るい兆しが見え始めた中、新型コロナウイルス感染症の第3波の与える影響が懸念される。先行き不透明な状況に不安感は一層募る。	
製造業	繊維工業  	催事が一部で再開してきたが、一般呉服の新規受注が止まったままで製造現場は危機的状況が続いている。雇用調整助成金で雇用を維持しているが、非正規の下請け職人や内職には支援が届いていない。	
	出版・印刷  	少し業況は良くなっていたが、新型コロナウイルス感染者数が再び増えたことで、また仕事が少なくなってきた。先行きが不透明で心配である。	
	10月  ↓ 11月 	鉄鋼・金属  	11月度の景況は、依然として新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で大部分の企業が悪い。10月頃よりやや戻りつつあるのではとの期待感があったが、売上が伸びず厳しい状況が続いており先行きが不透明である。来春まで持ち越しになるのではないかと予測している企業も多い。
	一般機械等  	一部業態に好転の兆しが見受けられる。コロナ禍のなか、ビジネス様式の変化に伴いIT化対応の重要性が顕在化した。組合として今後の重要課題として取り組んでいきたい。	
	その他製造業  	プラスチック製品製造業では、大半の企業において、新型コロナウイルス感染症の影響を受け悪化していた状況から一転し、10月以降は急激に受注回復してきている。在庫を控えた局面が続いていたため、その反動の一過性のものとみる見方が多い。	
非製造業	10月  ↓ 11月 	卸 売  	食料品卸売業では、Go To トラベルとGo To Eatの政策が実施されたことにより、ホテル・旅館・料理飲食業の関連業界は活況を呈し、京都市中央卸売市場関係も通常の営業に戻りつつあったが、3連休以降は新型コロナウイルス感染症拡大のため再び売上が低下した。
	小 売  	食肉小売業では、引き続きコロナ禍において巣ごもり需要があり好調に推移し、食肉関係の外食店、外食企業への食肉の卸し売上は、Go To トラベル、Go To Eatの影響で2~3割増加した。	
	商店街  	商店街においても3連休までは順調に人出が増え始めていたが、政府や都道府県のGo To キャンペーン対策方針が発表されると急に落ち込んできた。再度の緊急事態宣言により全店の休業を迫られると、多数の店がもう継続することは不可能なところまできているようだ。	
	サービス  	旅行業では、国内については、徐々にではあるが上向き出したところに新型コロナウイルス感染症の第3波の到来、先行き不透明な状態が続くと思われる。	
	建 設  	前月と同様に業況は概ね安定しているが、材料などの仕入れ単価が上昇気味である。工事（修繕等）も動き出しているが、引き合いが活発とまではいっていないため、採算は収支トントンである。	
運 輸  	道路旅客運送業では、11月に入り、組合員各社ともに休業を解除しフルタイムの通常勤務に戻した。タクシー利用はやはり日中の観光や移動に限られ、夜の移動は相変わらず厳しいままである。		

 快晴 DI値 40以上	 晴れ 20~40未満	 曇り 20未満~△20未満	 小雨 △20~△40未満	 雨 △40以上
--	---	--	---	--



謹んで新春のお慶びを
申し上げます

新たなる躍進へ

当組合は筒堀具から宇宙開発機器まであらゆる産業
のものづくりに最先端技術で貢献する企業集団です

協同組合京都府金属プレス工業会

理事長 阪口 雄次

〒613-0905 京都市伏見区淀下津町221番地 株式会社阪口製作所内

TEL 075-633-6110 FAX 075-633-6120

URL <http://www.kyoto-stamp.org/>

✉ secretariat@kyoto-stamp.org

異業種29社で構成する時代の高度な要求に対応できる技術集団

協同組合日新電機協力会

理事長 安藤 源行

〒615-8686 京都市右京区梅津高畝町47番地 日新電機株式会社内

TEL 075-864-8430 FAX 075-864-8564

URL www.nissin.or.jp ✉ office@ns-net.ne.jp

大和企業組合

理事長 大嶋 喜好

〒600-8216京都市下京区新町通七条下る東塩小路町727番地

TEL 075-343-5101 FAX 075-361-3921

URL <http://www.shinmati.jp> ✉ info@shinmati.jp

明和協同企業組合

代表理事 梶原 正己

代表理事 増井 俊三

〒604-0036 京都市中京区二条通西洞院東入
正行寺町627番地

TEL 075-231-3844 FAX 075-211-2957

京都府水産流通協同組合連合会

理事長 早瀬 隆之

〒624-0914 京都府舞鶴市字下安久1013番地
TEL 0773-75-3275 FAX 0773-75-5330
URL <http://kyosuiren.jp/>



協同組合日東協力会

理事長 山下 信幸

〒623-0054 京都府綾部市井倉町梅ヶ畑20番地
TEL 0773-42-3111 FAX 0773-42-8426
✉ kyoryokukai@nittoseiko.com

経済産業大臣指定伝統的工芸品 京仏壇・京仏具



京都府仏具協同組合

理事長 田中 雅一

〒600-8216 京都市下京区西洞院通七条下る
サンプル京都ビル3階
TEL 075(341)2426 FAX 075(343)2850
URL <http://www.kyobutsugu.com/>

商店街の活性化で賑わいのあるまちづくりを！

京都府商店街振興組合連合会

理事長 宇津 克美

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地 京都経済センター3階
TEL 075-342-0301 FAX 075-342-0302 URL <http://www.syouden.or.jp>

生き残りのキーワードは技術力

京都府プラスチック協同組合

理事長 宮本 研二

〒613-0024 京都府久世郡久御山町森村東236番地
TEL 075-632-5584 FAX 075-632-5585
URL <http://www.kyopla.or.jp/> ✉ info.kyopla@ares.eonet.ne.jp

あらゆるニーズにお応えするハイテク総合産地

丹後機械工業協同組合

理事長 山本 正

〒627-0042 京都府京丹後市峰山町長岡1620-1
TEL 0772-62-0263 FAX 0772-62-6176
URL <http://tango-tc.jp/>
✉ info@tango-tc.jp



「道の駅」舞鶴港



日本海側最大級の海鮮市場

舞鶴さかなセンター協同組合

理事長 藤元 達雄

〒624-0946 京都府舞鶴市下福井905番地
TEL 0773-75-6125 FAX 0773-75-9950
URL <https://www.toretore.org/>
✉ info@toretore.org



謹んで新春のお慶びを
申し上げます

食の原点 魚食にあり 健康家族は魚食から!!

京都全魚類卸協同組合

理事長 勝村 一夫

〒600-8847 京都市下京区朱雀分木町市有地

TEL 075(311)6067 FAX 075(311)8206

URL <http://www.zennaka.or.jp/> E-mail zennaka@mx5.mesh.ne.jp

おかげさまで創始130周年



京都府印刷工業組合

理事長 笹原 あき彦

〒615-0064 京都市右京区西院久田町1番地

TEL 075-312-0020 FAX 075-314-8692

URL <https://www.kyoinko.jp/>

京都中央葬祭業 協同組合

理事長 松井 信五

〒604-8161 京都市中京区烏丸通六角上ル饅頭屋町608番地

TEL 075-253-0850 075-253-0860

URL <http://www.kyosokyou.jp/>

E-mail office@kyosokyou.jp

生産者から
消費者へ
「京の綾米」を
お届けします



生産者から消費者へ「京の綾米」をお届けします。

綾部米穀販売企業組合

代表理事 亀井 重晴

〒623-0021 京都府綾部市本町四丁目

TEL 0773-42-0353 FAX 0773-42-0555

E-mail stkgb664@ybb.ne.jp



京の綾米

綾部米穀販売企業組合



元祖総合企業組合(京都府内初)

平安企業組合

理事長 伏見厚志

〒604-8146 京都市中京区蛸薬師通東洞院西入一蓮社町303番地
TEL 075-211-4231(代) FAX 075-211-4235
✉ heian110@lime.ocn.ne.jp

西陣織工業組合

理事長 舞鶴一雄

〒602-8216 京都市上京区堀川通今出川南入
TEL 075(432)6131 FAX 075(414)1521
URL <http://www.nishijin.or.jp/>
✉ info@nishijin.jp

京都府電設資材卸業協同組合

理事長 藏岡一彦

〒612-8448 京都市伏見区竹田東小屋ノ内町52
TEL 075-602-1899 FAX 075-602-1877
✉ kyodenzai@marble.ocn.ne.jp

京都府瓦工事協同組合

代表理事 岸田信行

〒601-8448 京都市南区西九条豊田町12番地
TEL 075-691-5511 FAX 075-691-6002
URL <http://kyoto-kawara.jp/>
✉ kawara.k@circus.ocn.ne.jp

京都府鍍金工業組合

理事長 北村隆幸

〒601-8181 京都市南区上鳥羽堀子町34
TEL 075-661-0923 FAX 075-661-3529
URL <http://www.k-mekki.com/>
✉ office@k-mekki.com

京都府共済協同組合

理事長 大嶋喜好

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地
京都経済センター4階
TEL 075-353-3030 FAX 075-353-3031
URL <http://www.fu-kyosai.or.jp/>
✉ info@fu-kyosai.or.jp

総合設備管理 あらゆるニーズにお応えできる

京都ビルメンテナンス協同組合

理事長 森本哲郎

日々新しい技術が必要となるビルメンテナンス業、皆様のご要望にお応えします。

官公需適格組合として責任あるマネジメントを提供致します。

是非ご一報を！

TEL 075-341-0231 FAX 075-341-0234

✉ kyoto-bm@ninus.ocn.ne.jp

京都府繊維染色工業組合

理事長 小坂厚史

〒602-8224 京都市上京区黒門通一条上る弾正町732番地

TEL 075-441-7185 FAX 075-451-0903

URL <http://www.some-kyoto.or.jp/>

✉ kumiai@some-kyoto.or.jp

京都友禅協同組合

理事長 山田容永

〒600-8441 京都市下京区新町通四条下ル四条町349番地

TEL 075-351-8916 FAX 075-351-8919

URL <https://kyo-yuzen.or.jp/>

✉ info@kyo-yuzen.or.jp

京都弁護士協同組合

理事長 浜垣真也

〒604-0971 京都市中京区富小路通丸太町下ル

TEL 075-212-9036 FAX 075-223-1804

URL <http://bengo.pro/> ✉ minnano@bengo.pro

京都中央市場青果卸売協同組合

理事長 中川恵司

〒600-8847 京都市下京区朱雀分木町市有地

TEL 075-311-6485 FAX 075-311-6407

URL <http://kyoto-seikakumiai.com/>

✉ seinaka@fancy.ocn.ne.jp

京都府製麺卸協同組合

理事長 奥野貴史

〒602-8144 京都市上京区竹屋町通日暮東入藁屋町535番地

TEL 075-841-2010 FAX 075-812-7766

✉ kyoto-seimen@arion.ocn.ne.jp

給食センターだからできる、おいしくて身体にやさしいお弁当

ふくし事業協同組合

理事長 奥田省三

〒620-0062 京都府福知山市和久市町46番地

TEL 0773-22-5009 FAX 0773-23-3477

URL <http://fukushi-kyushoku.or.jp/>

✉ kyushoku-fukushi@sirius.ocn.ne.jp

飾らない銀行

京都銀行

頭取 土井伸宏

〒600-8652

京都市下京区烏丸通松原上る薬師前町700番地

TEL 075(361)2211

URL <https://www.kyotobank.co.jp/>

京都府味噌工業協同組合

理事長 本田茂俊

〒602-0904 京都市上京区室町通一条上ル小島町558番地

TEL 075-441-5807 FAX 075-431-4110

URL www.kyomiso.com/

京都のモノづくりは、京都のディーラーが支えます!!

京都府機械工具商業協同組合

理事長 阪ノ下 勝

〒601-8451 京都市南区唐橋川久保町12 三光ビル

TEL 075-681-8014 FAX 075-681-2999

✉ kyo-kiko@abeam.ocn.ne.jp

宇治管工事業協同組合

代表理事 松村 祐介

〒611-0033 京都府宇治市大久保町旦椋13番地6

TEL 0774-48-1200 FAX 0774-48-1212

(株) 祐 SY設備工業 ナカショウ関西(株) (有) 末廣設備工業 田口工業
(株) 池田工業所 (株) ハヤシ住宅設備 ムラモト設備工業 大伸工業(株) (株) 三光リース
(株) 彩光 三崎設備 (株) アイル機電 (株) 松山工建 順不同

— 地域の生活排水処理の向上に貢献しています。 —



京都府環境整備事業協同組合

野村エコテック(株) (株) クリ ア (株) F・E サービス (株) 石丸浄水センター
おのえ(株) (株) かん と す (株) 丹後衛生公社 (株) アクアテック
舞鶴厚生(株) (株) 環境 開 発 (有) サニタリー京都 大西衛生(株)
南丹清掃(株) (株) ア ク ア (株) クリーンサービス山城 (株) エルバイイー
日進浄化槽センター(株) (有) フ シ ミ (有) 池田清掃 (株) 鶴賀清掃社

〒604-0091 京都市中京区丸太町通西洞院東入梅屋町166・5樋口ビル3F TEL075-255-1525 FAX075-255-1526

安心・安全の街づくりをお手伝いしています

一般社団法人 京都府解体工事業協会

代表理事 寺村 忠士

〒612-0012 京都市伏見区深草一ノ坪町41パールハイツイナリ1036

TEL 075-641-3911 FAX 075-641-3912

✉ tadashi.terra@iris.eonet.ne.jp

京都府遊技業協同組合

理事長 白川 鐘一

〒606-8431 京都市左京区鹿ヶ谷下宮ノ前町4番地

TEL 075-751-6711 FAX 075-752-0220

URL <http://www.kyoyukyo.jp/>

京都府建築工業協同組合

理事長 木村 忠紀

〒602-8139 京都市上京区葭屋町通下立売下る

丸屋町261番地の3

TEL 075-802-1281 FAX 075-812-3625

✉ yoshiyamachi@kyotokenkumi.or.jp

京都野菜卸売協同組合

理事長 久世 明

〒600-8847 京都市下京区朱雀分木町市有地

TEL 075-311-6533 FAX 075-311-6535

URL <http://www.kyoyasai.or.jp/>

✉ info@kyoyasai.or.jp



みなさまのすぐとなりに
京都中央信用金庫がいます。

京都中央信用金庫

理事長 白波瀬 誠

本店 / 京都市下京区四条通烏丸西入ル

www.chushin.co.jp

業務から生活全般までお役に立ちます

京都府柔道整復師協同組合

理事長 長尾 淳彦

〒615-0864 京都市右京区西京極新明町6番地

TEL 075-325-0420 FAX 075-325-0421

URL <http://www.miyako.or.jp/> ✉ k-miyako@mbox.kyoto-inet.or.jp

京都紙工協同組合

理事長 西村 公男

〒615-0064 京都市右京区西院久田町1番地 京都印刷会館内
TEL 075-325-1508 FAX 075-325-1510
✉ kyotoshiko@aurora.ocn.ne.jp

京都府生活衛生同業組合協議会

会長 山岡 景一郎

〒606-8221 京都市左京区田中西樋ノ口町90番地
TEL 075-722-2051 FAX 075-711-6123



京都南部環境事業協同組合

代表理事 津路 正志

(株)クリーンサービス山城 (株)相楽清掃 (有)フシミ
相楽商事 大和清掃 城南衛生(株) 平安衛生開発(株)

〒619-0243 京都府相楽郡精華町南稲八妻政ヶ谷68 (株)クリーンサービス山城内
TEL 0774-86-3448 FAX 0774-86-4960 ✉ kyonankan@nifty.com

京都府建具商工業協同組合

理事長 瀬戸 建一

〒604-8871 京都市中京区壬生朱雀町27 朱雀ハイツ2F
TEL 075-841-4903 FAX 075-841-4935

京左官® “伝統と革新”

京都左官協同組合

理事長 村上一博

〒600-8372 京都市下京区大宮通五条下る東側南門前町484番地
TEL 075-353-7335 FAX 075-353-7290
URL <http://kyotosakan.com/>



京広美

<京都府広告美術協同組合>

理事長 児玉 雅人

〒604-8847 京都市中京区壬生西土居ノ内町20番地5
ホンダビル3階
TEL 075-313-0800 FAX 075-313-0810

URL [京広美](#) [検索](#)

事業をつなぎ
人をつなぎ
想いを繋ぐ

事業承継のことは京信にご相談ください

京都信用金庫

京都市下京区四条通柳馬場東入立売東町7番地
TEL(075) 211-2111



一般社団法人京都府中小企業診断協会

会長 山脇 康彦

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地 京都経済センター403
TEL 075-353-5381 FAX 075-353-7540
URL <http://www.shindan-kyoto.com/> ✉ info@shindan-kyoto.com

お客様に満足していただけるお店づくりを支援します!!

京都市小売商総連合会

会長 岡本 勲

〒604-8241 京都市中京区三条通新町西入る釜座町22番地
ストークビル三条烏丸2階

TEL 075-211-3837 FAX 075-708-2705

URL <https://kyoto-kourisho.com/> E-mail k.azuma@outlook.jp

丹後織物工業組合

理事長 今井 英之

〒629-2502 京都府京丹後市大宮町河辺3188

TEL 0772-68-5211 FAX 0772-68-5300

URL <https://tanko.or.jp/>

E-mail info@tanko.or.jp

錦市場は「京の台所」® です

京都錦市場商店街振興組合

理事長 三田 富佐雄

〒604-8054 京都市中京区富小路通四条上る
西大文字町609番地

TEL 075-211-3882 FAX 075-211-1969

「京とうふ」は、京都府豆腐油揚商工組合の登録商標です
(地域団体商標登録第5072947号)

京都府豆腐油揚商工組合

代表理事 東田 和久

〒600-8241 京都市下京区堀川通塩小路西入ル志水町133の2

TEL 075-361-0068 FAX 075-341-6055

URL <http://tofu.or.jp/>

E-mail tofukumiai@tofu.or.jp

Coolな鉄を熱くする

綾部鉄工工業協同組合

理事長 波多野 隆史

〒623-0016 京都府綾部市西町一丁目50番地の1 I・Tビル

TEL 0773-42-0701 FAX 0773-42-2777

URL <http://www.ayabe-tekko.org/>

E-mail ayabe@kyo.or.jp

京都の「室内装飾」をサポートする

京都室内装飾協同組合

理事長 細井 太造

〒615-0841 京都市右京区西京極火打畑町1-12

TEL 075-315-7800 FAX 075-315-7801

URL <https://kyo-soushoku.jp/>

E-mail qq7y76td@cotton.ocn.ne.jp

京都ポーター急配協同組合

代表理事 宇野 賢志

〒612-8452 京都市伏見区中島堀端町89番地

TEL 075-622-0230 FAX 075-622-0481

URL <https://k-porter.or.jp/> E-mail info@k-porter.or.jp



京都警備業協同組合
Kyoto Security League

理事長 藤野 祐司

〒612-8456 京都市伏見区中島中道町61番地

TEL 075-603-9505 FAX 075-603-7080

URL <https://www.kyoto-sl.com/> E-mail info@kyoto-sl.com

入会していて良かったと思える組合です。

京都府花商協同組合

理事長 愛知 長晴

〒612-0002 京都市伏見区深草中川原町13番地
京都市花き地方卸売市場内

TEL 075-532-3987 FAX 075-532-3988

E-mail hana-kumi@kics.gr.jp



設備管理の
“ノウハウ”が詰まった
会社です。

株式会社 大興設備開発

会長 森本 哲郎

〒616-8044 京都市右京区花園扇野町37

TEL (075)803-0507 / FAX (075)801-1639

E-mail info@daiko-setubi.co.jp

URL <https://www.daiko-setubi.co.jp/>

京都府茶協同組合

理事長 森 下 康 弘

〒611-0021 京都府宇治市宇治折居25番
TEL 0774-23-7711 FAX 0774-23-7732
URL <http://www.kyochoa.or.jp/>
✉ kyocha@wao.or.jp

京都美術商協同組合

代表理事 奥 田 耕 一

〒605-0064 京都市東山区新門前通東大路西入梅本町263
TEL 075-551-1146 FAX 075-541-5580
URL <http://www.kyobi.or.jp/>

清水焼団地協同組合

理事長 泉 吉 次

〒607-8322 京都市山科区川田清水焼団地町10番地2
TEL 075-581-6188 FAX 075-593-8120
URL <http://www.kiyomizuyaki.or.jp/>
✉ info@kiyomizuyaki.or.jp

詠京染

京都詠友禅工業協同組合

理事長 山 下 元 一

〒615-0902 京都市右京区梅津神田町47番地
TEL 075-862-3600 FAX 075-862-3611
URL <http://www.atsurae.com/>
✉ info@atsurae.com

建築に関する事なら何でもご相談下さい。

企業組合 一級建築士事務所

ひとまち設計

代表理事 梅 山 宏

〒607-8411 京都市山科区御陵大津畑町43番地22タウンズホワイト1F
TEL 075-748-6550 FAX 075-748-6551
URL <http://www.hito-machi.jp/>
✉ hitomachi@hito-machi.jp

シール・ラベル・ステッカー あらゆる粘着製品に対応します。

京都シール印刷工業協同組合

理事長 山 田 裕 彦

〒604-8241 京都市中京区釜座通三条上ル釜座町11-11
京都釜座ビル3階
TEL 075-221-1374 FAX 075-221-1376

京都税理士法人

会 長 江 後 良 平

代表社員 江 後 慎 太 郎

〒601-8328 京都市南区吉祥院九条町30番地1
江後経営ビル
TEL 075-693-6363 FAX 075-693-6565
URL <https://www.ego-kcc.com/>

ATEC

樹脂加工のプロフェッショナル
アテックのパーツは未来を創る

アテック京都株式会社

代表取締役 草 木 敏 之

〒611-0041 京都府宇治市横島町十八52-2
TEL 0774-20-9551 FAX 0774-20-9556
URL <https://www.ateckyoto.com/>
✉ info@ateckyoto.com

株式会社近鉄・都ホテルズ

ウェスティン都ホテル京都

専務取締役
総支配人 北 村 恵 司

〒605-0052 京都市東山区粟田口華頂町1 (三条けあげ)
TEL 075-771-7111 FAX 075-751-2490
URL <http://www.miyakohotels.ne.jp/westinkyoto/>

発泡技術のバイオニアとして京都から世界へ



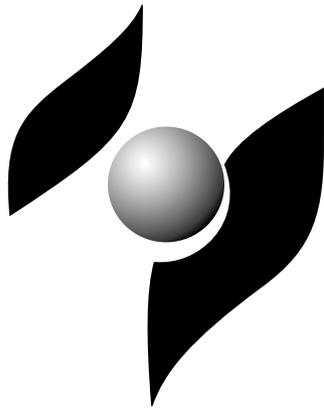
三和化工株式会社

SANWA KAKO CO., LTD.

代表取締役社長 吉 田 典 生

〒601-8103 京都市南区上鳥羽仏現寺町56番地
TEL 075-671-5430 FAX 075-671-4495 URL <http://www.sanwa-chemi.co.jp>





人を思う。未来を思う。

商工中金

新型定期預金

マイハーベスト

● 有利な金利設定

通常の債券・定期預金（固定金利）より 高めの金利（当金庫内比較）
をご提供します。ただし、原則として満期日前の解約はできません。

● 1年、2年、3年から期間が選べる

将来の計画に合わせてお好きな期間を選べます。

- お預け入れは、50万円以上 1円単位です。
- お預け入れは、個人のお客さまに限らせていただきます。
- 詳しくは店頭の手ラシまたは ホームページをご覧ください。

商工中金 京都支店

〒600-8421 京都市下京区綾小路通烏丸西入童侍者町 159-1

TEL 075-361-1120

<http://www.shokochukin.co.jp/>



人を思う。未来を思う。

商工中金

アイシーエル 人材育成研修

貸し研修室、
人材派遣も
承ります

マナー研修

管理職研修

パソコン研修

組合様主催の研修企画など
お気軽にお問い合わせください♪

中央会特別会員

ICL

株式会社アイシーエル

☎075-708-7253

URL <http://www.icl-web.co.jp> E-mail training@icl-web.co.jp

〒600-8413 京都市下京区烏丸通仏光寺下大政所町 680-1 第八長谷ビル 10F

詳細・お申し込みは Web サイトへ

アイシーエル 検索

営業時間 9時～18時（土・日・祝日は休業）

◆◆◆ 新加入会員紹介 (令和2年12月3日加入) ◆◆◆

※掲載につきましては、掲載のご承諾を頂いた会員及びその内容を掲載しております。

一般会員

会員名 山城織物協同組合

代表者 理事長 森本 昌利

表紙タイトル「協同」背景色は、京都府印刷(工)が京にゆかりのある名前を付した12色を創作したうちの「舞妓のべに色」です。

月刊中小企業連携組織活性化情報 **協同**

1/2021 令和3年1月1日発行 通巻889号

●編集・発行●

京都府中小企業団体中央会

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地 京都経済センター3階

☎ 075-708-3701 FAX 075-708-3725

URL <http://www.chuokai-kyoto.or.jp> E-Mail web@chuokai-kyoto.or.jp